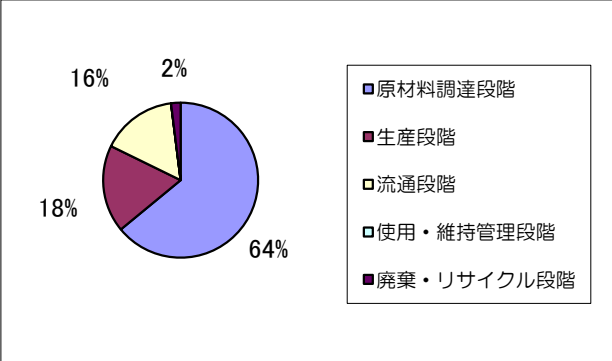


カーボンフットプリント 登録情報

1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-CC02-12009	1.7 製品写真 
1.2	製品名称 (日本語)	コシイ防腐防蟻処理構造用合板(2種・BAAC)	
	製品名称 (英語)	Preservative treated structural plywood(BAAC)	
1.3	製品型式	-	
1.4	製品の主要仕様・諸元	仕様：寸法9×910×2430又は2730、3030mm 寸法9×1000×2430又は2730、3030mm、 寸法12×910×2430又は2730、3030mm 寸法12×1000×2430又は2730、3030mm 用途：木造住宅向け外壁耐力壁（優良木質建材AQ認証品(D-2(2種-BAAC))	
1.5	CFP算定単位	1m ³ あたり	
1.6	公開日	2012年12月13日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	越井木材工業株式会社
	事業者名 (英語)	KOSHII&CO.,LTD.
2.2	電話番号	06-6685-2061

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	440	kg-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	原材料調達段階	280	kg-CO ₂ e
	生産段階	80	kg-CO ₂ e
	流通段階	69	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	0	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	8.7	kg-CO ₂ e

数値表示、追加情報の内容		
数値表示	<記載内容>	<数値表示の単位>
	440kg	1m ³ あたり
3.3 追加情報の記載内容	 <p>733kgのCO₂を吸収しています（貯蔵炭素量200 kg） 1年あたりの温室効果ガス排出量は15kg-CO₂e(=440kg÷寿命30年) 1枚あたりの温室効果ガス排出量はAkg-CO₂e(3.4備考欄参照)</p>	

3.4 備考	貯蔵炭素量の計算は製品中の木材の全乾重量を400kg/m ³ としてPCRの付属書Fに従って求めました。 3.3のAに代入する、製品1枚あたりの温室効果ガス排出量は以下の通りです。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>厚さ(mm)</th> <th>幅(mm)</th> <th>長さ(mm)</th> <th>材積(m³)</th> <th>1枚あたり温室効果ガス排出量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>9</td><td>910</td><td>2430</td><td>0.0199</td><td>9 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>9</td><td>910</td><td>2730</td><td>0.0224</td><td>10 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>9</td><td>910</td><td>3030</td><td>0.0248</td><td>11 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>9</td><td>1000</td><td>2430</td><td>0.0219</td><td>10 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>9</td><td>1000</td><td>2730</td><td>0.0246</td><td>11 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>9</td><td>1000</td><td>3030</td><td>0.0273</td><td>12 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>910</td><td>2430</td><td>0.0265</td><td>12 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>910</td><td>2730</td><td>0.0298</td><td>13 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>910</td><td>3030</td><td>0.0331</td><td>15 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>1000</td><td>2430</td><td>0.0292</td><td>13 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>1000</td><td>2730</td><td>0.0328</td><td>14 kg-CO₂e</td></tr> <tr><td>12</td><td>1000</td><td>3030</td><td>0.0364</td><td>16 kg-CO₂e</td></tr> </tbody> </table>		厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)	材積(m ³)	1枚あたり温室効果ガス排出量	9	910	2430	0.0199	9 kg-CO ₂ e	9	910	2730	0.0224	10 kg-CO ₂ e	9	910	3030	0.0248	11 kg-CO ₂ e	9	1000	2430	0.0219	10 kg-CO ₂ e	9	1000	2730	0.0246	11 kg-CO ₂ e	9	1000	3030	0.0273	12 kg-CO ₂ e	12	910	2430	0.0265	12 kg-CO ₂ e	12	910	2730	0.0298	13 kg-CO ₂ e	12	910	3030	0.0331	15 kg-CO ₂ e	12	1000	2430	0.0292	13 kg-CO ₂ e	12	1000	2730	0.0328	14 kg-CO ₂ e	12	1000	3030	0.0364	16 kg-CO ₂ e
厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)	材積(m ³)	1枚あたり温室効果ガス排出量																																																															
9	910	2430	0.0199	9 kg-CO ₂ e																																																															
9	910	2730	0.0224	10 kg-CO ₂ e																																																															
9	910	3030	0.0248	11 kg-CO ₂ e																																																															
9	1000	2430	0.0219	10 kg-CO ₂ e																																																															
9	1000	2730	0.0246	11 kg-CO ₂ e																																																															
9	1000	3030	0.0273	12 kg-CO ₂ e																																																															
12	910	2430	0.0265	12 kg-CO ₂ e																																																															
12	910	2730	0.0298	13 kg-CO ₂ e																																																															
12	910	3030	0.0331	15 kg-CO ₂ e																																																															
12	1000	2430	0.0292	13 kg-CO ₂ e																																																															
12	1000	2730	0.0328	14 kg-CO ₂ e																																																															
12	1000	3030	0.0364	16 kg-CO ₂ e																																																															

4. CFP算定結果の解釈		
4.1 CFP算定結果の解釈	原材料調達段階のGHG排出量がもっとも大きくなり、およそ64%となりました。 生産段階のGHG排出量は18%ですが、その殆どが乾燥による工程が大きくなりました。 使用・維持管理段階については、温室効果ガスは発生しないため数値はゼロとなっています。 流通段階での輸送距離及び廃棄・リサイクル段階での廃棄物輸送距離等の一部データについてPCRのシナリオの値を利用しています。そのためこの結果は概算値としてご理解下さい。	

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	木材・木質材料	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-CC-02
5.3	利用した二次データの考え方	・基本データベース Ver1.01を優先して利用しつつ、利用可能データベース Ver1.03及び「木材利用による環境貢献度の定量的評価手法の構築 平成22年3月(非公開)」、IPCC第二次報告書のGWP100年値で補完した			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-CC02-12009	6.4	検証有効期限	2015年12月6日